

## お伊勢さん菓子博 2017 視覚障害の方へのおすすめポイント

### お菓子のテーマ館

#### ■ 「お伊勢参り」コーナー

すげがさなどの昔の旅装束を触ったり、旅の荷物を持ち上げたりでき、当時の旅の様子を知ることができる。歌川広重のディスプレイは、船の画像とともに、櫓をこぐ音がするので、船旅気分を味わえる。



#### ■ 「江戸時代のお菓子事情」コーナー

クイズコーナーでは、柄杓の裏に答えが書いてある。柄杓にも触れるし、読み上げてもらえばクイズも楽しめる。木で作ったお菓子の型には触ることができる。



#### ■ 「三重のお菓子事情」コーナー

鳥羽市 やまとたちばな

鳥羽市の木であるやまとたちばなを使ったお菓子の展示の隣には本物のやまとたちばなの木があり、左側の台では花の香りが試せる。



### 全国お菓子であい館

#### ■ 菓子めぐり 中国・四国ブロック

全国6ブロックの展示が並ぶが、中国・四国ブロックの展示は菓子箱がフィルムやケースで覆われていないので、個包装されたお菓子に直接触れる（視覚障害の方に触ってもらえるように、と考えて展示している）。

ブース正面には、広島のもみじまんじゅうの本物そっくりの見本があり、自由に触れて楽しめる。



## ■ お菓子サポートカンパニーエリア展示

### 加賀種食品工業株式会社

米粉でできた「もなか」の皮を、壁一面にディスプレイ。いろいろな色や形がある。スタッフに声をかければ、触らせてもらえる。壊れやすいのでそっと触るようにして。



### JAグループ三重（目印はみかんの木）

ブース中央のみかんの木の下から、みかんの香りが噴き出ている。いい匂い！

ブース左手奥には、お茶の香りをかぎ分けられるコーナーがある。ガラスの急須に入っていて、ふたを開け、上から嗅ぐ。容器がガラスなのでふたをあけるとときには注意して。配られている丸型カードのイチゴのイラストを爪でこすると、イチゴの甘い香りがする。



## お菓子にぎわい夢横丁

### ■ メーカーブースC 明治

ブースの中にチョコレート神社があり、パネルに手を入れ、おみくじをひける。おみくじを結ぶところは無いので、記念に持ち帰る。



### ■ 個人写真撮影場所

お菓子の家と、いせわんこのステッカーが貼ってある車の前で、プロのカメラマンが専用カメラで撮影してくれる。

撮影は無料。記念に小さな写真を無料でくれる。

その写真が気に入った場合、有料(1200円)でキャビネ版に引き延ばしてくれる。キャビネ版写真の台紙のお菓子のイラストをこすると、バニラのにおいがする。

※お菓子の家は食べられません！

